



7月11日、あしびの郷・ちなにおいて、知名町教育懇談会がありました。豊島教育長による教育行政の基本方針・重点施策の説明後、「明日を生き抜く子どもたちを育てるために」と題し、大島教育事務所指導課の橋野三智男先生による講演が行われました。

「逆境での心の持ちようが大切」



知名町建設有志会ボランティア作業が、7月4日にありました。建設業者の皆さんを中心に総勢80名以上が参加し、町道や農道、公共施設周辺の伐採作業を行いました。炎天下のなかでの作業でしたが、1日足らずで各箇所の状態はスッキリと改善しました。

毎年恒例のボランティア作業



7月13日、中央公民館で親子植物採集会（教育委員会主催）があり、町内の小・中学生や保護者15名が参加しました。小米字の新納忠人さんを講師に昨年度から実施。今回は大山で採集を中心に、8月は採集した植物を押し花にする予定です。

親子で植物採集



6月に千葉県医師会会長に就任された小米字出身で医療法人社団明生会理事長の田畑陽一郎氏が、7月4日、平安町長を表敬訪問しました。会長就任に際し田畑氏は「大変だなと思ったが、所得の高い低い関係なしに平等に医療を受けられるようにしたい。」と抱負を語りました。

田畑陽一郎氏が表敬訪問



7月13日、沖永良部島ダイビング協会による「珊瑚の再生・植え付けプロジェクト2014summer」が、沖泊漁港でありました。協会所属のダイバーが、海に潜り珊瑚の植え付けを行い、他の参加者は、海岸のゴミ拾いを行いました。この活動は、今後も継続するそうです。

珊瑚を守ろう！



第64回“社会を明るくする運動”の広報キャンペーン活動が、7月4日、Aコープ知名店前でありました。一日保護司として委嘱された町内各小・中学生7名と関係者らは、キャンペーン用品などを買物客に配りながら、明るい地域社会づくりを呼びかけました。

犯罪や非行のない明るい社会へ